



菊水小学校当時の校舎
田中小学校
「創立50周年記念誌」より



菊水小学校当時の校舎
位置図

田中小学校は昭和23(1948)年5月、磯路小学校の分校として元の湊屋小学校(戦災で磯路小学校に統合)の校舎に開校。10月には磯路小学校から分離独立し、菊水小学校として創設されました。昭和28年に現在の場所に移り、田中小学校と改称されて現在に至っています。

今回は、菊水小学校に入学し田中

小学校を卒業された、田中小学校2期生の井上淑子さんにお話をうかがいました。3人のお子さんも田中小学校卒業生です。

「菊水小学校までは長い堤防の通学路で通いました。学校の周囲には何もなくて、学校だけがぽつんと建っていたので、冬はとても寒かったのが印象に残っています。運動会的时候は、足袋のような靴をはいて広い校庭を走りました。競技に出ると、一等賞、二等賞、三等賞など、それぞれ賞品をもらい、とても楽しい思い出になっています。

また、遠足的时候に少し郊外に行くと、当時は一面の菜の花やレンゲ畑が広がっていました。遠足先への途中の印象的な景色のことを今でもはっきりと覚えています。

安治川を広げて内港を整備するため、菊水小学校は川の底に沈むことになりました。そのため私が5年生のときに現在の場所に移転し、名前も田中小学校に変わりました。

田中小学校に移ったときは、二人一組になってみんなで机や椅子を運びました。800メートルぐらいの距離でしたが、こどもにはとても遠くに思えました。

新しくできた田中小学校の校舎はモダンで、廊下に大きな円柱があったのがなんとなくうれしかったです。

また、今では考えられませんが、学校の屋上に上がることができました。教室からは校庭よりも屋上の方が近かったこともあり、休み時間になると屋上でゴムとびをした思い出があります」



井上淑子さん



昭和28年当時の田中小学校校舎
田中小学校「創立50周年記念誌」より